

「(仮称)湘南大庭地域活性化協議会」 設置に向けての進捗状況

・藤沢市住宅マスタープラン（2019年1月策定）

第5章 住宅マスタープランの推進に向けて

重点施策-4 団地再生に向けた地域と連携した取組の推進

目的と課題 施策の目的

住宅の老朽化や居住者の高齢化等が一斉に進む大規模住宅団地において、**行政、地域住民、事業者等による協議体を設置し、地域の将来について議論し、再活性化について検討するとともに、多世代居住の観点も含めた大規模住宅団地の再生手法について研究し、持続可能なまちづくりの実現をめざします。**

取組内容

1 団地再生に関わる関係者との協議の場の設置及びあり方の検討

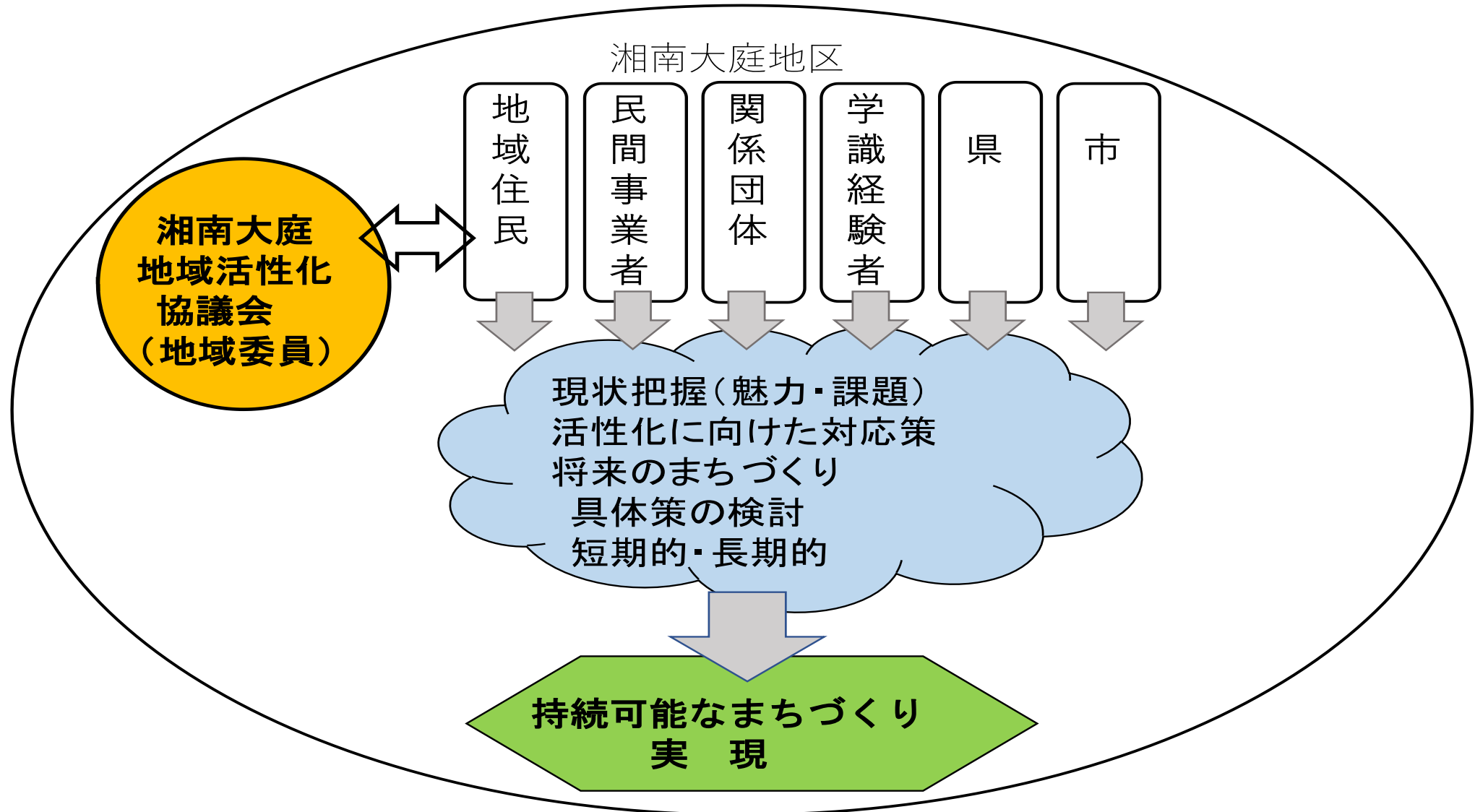
藤沢市内の大規模団地に関わる関係者との協議の場を設置するとともに、**今後の団地再生に向けたあり方**について検討を進めます。

○**行政、地域住民、住宅管理者等**の団地再生に向けた関係者による協議体の設置

○協議体による**団地再生に向けた団地のあり方**の検討

協議体のイメージ

(仮称) 湘南大庭の未来を考える会議



(仮称) 湘南大庭地域活性化協議会の設立

- ・「藤沢市住宅マスタープラン」に基づき
将来の湘南大庭の持続可能なまちづくりを考える協議体
 - ・ 藤沢市 ・ 地域住民 ・ 神奈川県 ・ 都市再生機構（UR）
 - ・ 学識経験者等と研究・協議する組織
- ・ 現在は設立準備会を立ち上げ、地域住民代表を選出するための準備中
- ・ 5月～6月に協議体設置予定